

2014「国民参加の森林づくり」

シンポジウム

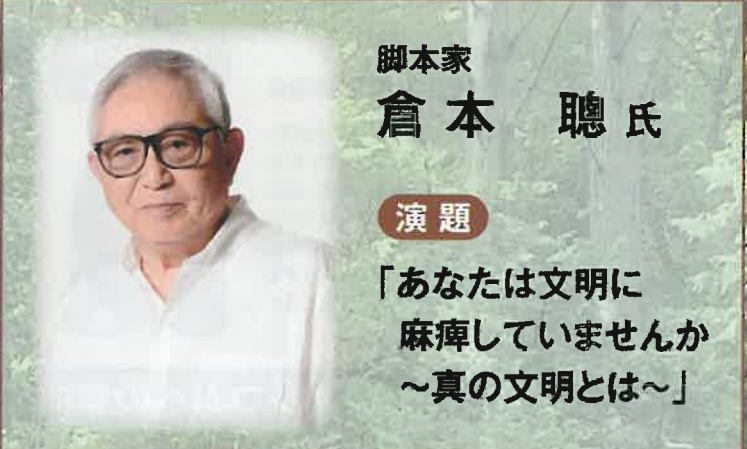
～次代へつなぐ森の技～



森林は自然と人の暮らしを結ぶ、林業を始めとした産業の拠り所であるとともに、地球環境と生物多様性を健全に保つ、かけがえない生命のゆりかごである。望まれるのは、活発に生産活動の営まれる「生きた森」、木を使う知恵と技術、文化を育む「恵みの森」だ——しかし今、「森林国ニッポン」として胸を張れる現状だろうか。現在の課題を明らかにし、森と人の未来を築く手立てを、森と清流の里・岐阜から探りたい。

基調講演

13:15～14:00



脚本家
倉本 聰氏

演題

「あなたは文明に
麻痺していませんか
～真の文明とは～」

パネルディスカッション

14:10～16:20

涌井史郎さんと白熱討論

「どうするこの森、日本の森一次代へ森の技つなぐには」

コーディネーター 山崎真由子氏(ライター・編集者)

パネリスト 涌井 史郎氏(岐阜県立森林文化アカデミー学長)
岸 修司氏(神奈川県立寒川高校理科教諭)
高見 幸子氏(自然環境教育ファシリテーター)
青木 亮輔氏(㈱東京チェーンソーズ代表)

日時 **2014年11月22日** 土

13:00～16:30(受付12:30～)

場所 **じゅうろくプラザ2Fホール**

岐阜市橋本町1丁目10番地11(JR岐阜駅西隣)

定員 **500名** ※事前申込み必要、先着順。
詳しくは裏面参照。

参加費 **無料**

申込締切 **2014年10月31日(金)消印有効**

お申込み・お問い合わせ

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
第39回全国育樹祭岐阜県実行委員会事務局(全国育樹祭推進事務局)
TEL.058-272-1111(内線3023) FAX.058-278-3527
メールアドレス: c11514@pref.gifu.lg.jp

参加費
無料

「ぎふ木育広場」も同時開催。ぎふの木のおもちゃで遊べます。

「ぎふ木育スタンプラリー」の対象イベントです



基調講演

講師

倉本 聰 脚本家



脚本家。1935年、東京生まれ。
 東京大学文学部美学科卒業後、ニッポン放送入社。63年に退職後、シナリオ作家として独立。
 77年、北海道富良野市に移住。84年、俳優と脚本家を養成する私塾「富良野塾」を創設、主宰。現在は同塾卒業生らで立ち上げた創作集団「富良野GROUP」の舞台公演を中心に活動。
 代表作にドラマ『前略、おふくろ様』『北の国から』『風のガーデン』、映画『駅-STATION-』など。
 93年より環境問題を考え行動する作家たちのグループ「自然文化創造会議(C・C・C)」を設立、議長を務める。06年、NPO法人「C・C・C 富良野自然塾」を設立・主宰し、閉鎖されたゴルフ場に植樹して元の森に返す事業と、環境教育プログラムに力を入れている。2015年2月、富良野GROUP『夜想曲〜ノクターン』鈴鹿・名古屋公演決定。

パネルディスカッション

コーディネーター
(聞き手・進行役)

山崎真由子

ライター・編集者

食、酒場、筆記具、カメラなど「モノとヒト」にまつわる分野で編集・執筆多数。
 近年、林業に目を向け、『今日も森にいます。東京チェーンソーズ』(青木亮輔)の取材・文を担当。
 今年、『林業男子 いまの森、100年先の森』を著す。



パネリスト
(受けて立つ役)

涌井史郎

岐阜県立森林文化アカデミー学長
 東京都市大学教授

造園家。東京農業大学と中部大学中部高等学術研究所で客員教授。
 2005年の愛知万博(愛・地球博)では会場演出総合プロデューサーを務めた。都市の景観デザインや過疎地域の再活性化等に携わる。
 2013年4月、岐阜県立森林文化アカデミーの学長に就任。



パネリスト
(突っ込み役)

岸 修司

神奈川県立寒川高校理科教諭

20年前に森林環境問題を調査・取材し、日本の森の状況に危機感を抱く。2008年、退職し渡独。森林局や営林研究所、ロットンブルク専門大学営林学科などで最新の営林技術、森林科学を学び、帰国後「ドイツ林業と日本の森林」を著す。



パネリスト
(突っ込み役)

高見幸子

自然環境教育ファシリテーター

1974年よりスウェーデン在住。野外生活推進協会「森のムッレ教室」で幼児対象の自然教育リーダーとして活動。国際NGO「ナチュラル・ステップ」日本事務所前代表。現在、「森のムッレ財団」副理事長。企業・自治体の環境対策も支援。



パネリスト
(現場報告・若手代表)

青木亮輔

(株)東京チェーンソーズ代表

1976年大阪生まれ。東京農業大学農学部林学科卒。学生時代は探検部活動に熱中。卒業後、1年間の会社勤めを経て林業の世界へ。
 2006年、所属していた東京都森林組合から仲間とともに独立し、現在の会社を起業。



シンポジウムへの参加について(必ずお読みください)

※シンポジウムへの参加には入場整理券が必要です。事前にお申し込み下さい(先着順)。参加料は無料です。

●お申し込み方法

参加を希望される方は、下記申込書に必要事項を記入し、郵送又はFAXでお申込みください。また、ハガキやメールに「シンポジウム参加希望」と明記のうえ、必要事項(氏名、年齢、住所、電話番号、参加希望人数、メールアドレス)を記入し、お申込みいただくこともできます。(申込期限:平成26年10月31日消印有効、先着順)

●入場整理券の送付

申し込みを受け付けた方には、11月上旬頃までに、入場整理券を郵送又はメールで送付します。当日は必ず持参ください。

キリトリ

シンポジウム参加申込書 (FAX:058-278-3527 Email:c11514@pref.gifu.lg.jp)

ふりがな ①氏名		②年齢	歳
③住所	〒 -		
④電話		⑤参加希望人数	名
⑥メールアドレス			

※この申込書に記載された個人情報は、入場整理券の発行及び第39回全国育樹祭に関するものにのみ使用します。(法令により開示を求められた場合はこの限りではありません。)

郵送先: 〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 第39回全国育樹祭岐阜県実行委員会事務局(全国育樹祭推進事務局)

※1 ハガキやメールでお申込みする場合は、①~⑤(⑥の「メールアドレス」はアドレスを所持している方のみ)の事項を必ず記載してください。

※2 小学生以下の方は必ず保護者と一緒にお申込みください。